

科 目 名	理学療法評価学実習Ⅰ【理学】					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	古 後 晴 基						
開 講 年 次	2	開講期	後期	単位数	1	必修・選択	必 修（理学）
授業の概要 及びねらい	理学療法評価学Ⅰで学んだ総論と理学療法評価学Ⅱで学習した各種評価に関する理論と概要を踏まえ、各々の検査・測定の手技を習得させる。						
授 業 の 到 達 目 標	1. ランドマークを正確に触診できる。 2. 正確性・再現性のある形態測定の手技を習得する。 3. 形態測定の結果を解釈できる。 4. 関節運動面・関節運動方向を正確に理解する。 5. 正確性・再現性のある関節可動域測定の手技を習得する。 6. 筋の起始・停止を把握する。 7. 主動作筋・補助筋・拮抗筋を把握する。 8. 正確性・再現性のある徒手筋力テストの手技を習得する。						
学 習 方 法	実習（原則として白衣着用ですが、必要に応じてTシャツ・短パンなどを使用することもあります。）						
テキスト及び 参考書等	テキスト：理学療法評価学（金原出版） 新・徒手筋力検査法（協同医書出版社）						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験	◎	◎				80	
小テスト等							
宿題・授業外レポート			○			5	
授業態度			◎	○		5	
受講者の発表							
授業への参加度			◎	○		10	
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	形態測定①：肢長						
第 2 週	形態測定②：肢長						
第 3 週	形態測定③：周径						
第 4 週	関節可動域測定 1：股関節						
第 5 週	関節可動域測定 2：膝・足関節						
第 6 週	関節可動域測定 3：肩甲帯						
第 7 週	関節可動域測定 4：肩関節						
第 8 週	関節可動域測定 5：肘・手関節						
第 9 週	関節可動域測定 6：指関節						
第 10 週	関節可動域測定 7：体幹						
第 11 週	徒手筋力テスト 1：肩甲骨の運動						
第 12 週	徒手筋力テスト 2：肩関節の運動						
第 13 週	徒手筋力テスト 3：肩関節の運動						
第 14 週	徒手筋力テスト 4：肘関節・前腕の運動						
第 15 週	徒手筋力テスト 5：手関節の運動						
第 16 週	徒手筋力テスト 6：指関節の運動						
第 17 週	徒手筋力テスト 7：股関節の運動						
第 18 週	徒手筋力テスト 8：股関節の運動						
第 19 週	徒手筋力テスト 9：膝関節の運動						
第 20 週	徒手筋力テスト 10：足関節の運動						
第 21 週	徒手筋力テスト 11：足趾の運動						
第 22 週	徒手筋力テスト 12：体幹の運動・呼吸運動						
第 23 週	徒手筋力テスト 13：まとめ						
第 24 週	試験						
備 考	学生同士で実習を行います。 各手技では、解剖学および運動学の知識が必要になります。授業の前には必ず復習しておいてください。						